

地中海紀行(3) バルセロナでシップウォッチング

2023-6-29 池田良穂

スペインのバルセロナ港は欧州でも有数の港湾で、クルーズ客船やカーフェリー・RORO 貨物船だけでなく、エネルギー資源船、ばら積み貨物船等あらゆる種類の船舶を受け入れています。港は、長い海岸線の外側に設けた防波堤によって外海の波を遮っただけの人口港ですが、その長い防波堤の内側を埋め立てて大型クルーズ客船用の岸壁を造り、点々と 5 つのターミナルビルが並んでいます。また、その一部にコンテナ岸壁が新しく整備され、そこには RORO 船が船尾のランプウェーから荷役のできる岸壁も作られ、さらにその先も埋め立てが進んでいるようでした。

かつての客船用の岸壁は、今では、カーフェリー用の岸壁として使われていました。ただ、東側の岸壁は小型船が着岸していましたので、小型の客船であれば着岸はできそうでした。

この活気あふれるバルセロナ港で、朝から夕方まで、船上から、また陸上からのシップウォッチングに明け暮れて、至福の時間を過ごすことができました。

それでも、一時、陸上観光のために上陸しました。5 ユーロの貿易センターへのアクセスバスもタクシーも長蛇の列。しかたがないので歩いて、橋を渡って 40 分ほどかけて貿易センタービルに行きました。その西隣に広がるマリーナの一角から、港内及び沿岸クルーズの遊覧船がたくさん出ていました。

近くのバス停から観光用のホップオン・ホップオフバスに乗車。こちらも長蛇の列。2 階席は一杯。サグラダファミリアで下車して、見学・昼食をと思っていましたが、付近は観光客でごった返しており、バスに乗車のための長蛇の列ができていました。それはあきらめ、乗車した場所に近い、新しいウォーターフロント施設で下車して、15 時過ぎからようやく昼食にありつけました。せっかくなのでスペイン名物のパエリアをと思いましたが、残念ながらありませんでした。

この後、船に戻ってシップウォッチングを再開。18 時頃に沖には、たくさんのカーフェリーが姿を現して、次々と港に入ってきました。このカーフェリー入港ラッシュが終わって、ようやく定刻より 1 時間近く遅れて「アンセム・オブ・ザ・シーズ」は出港。細い港内を後進で 4 キロあまりも進んでから反転して、港口に船首を向けました。その間、カーフェリーとコンテナ船各 1 隻が港外で待機しており、この 2 隻とは港を出てから反航しました。



入港の直前にパイロットボートがやってきて、パイロットが乗船しました。



入港時に港口で MSC のコンテナ船と反航しました。港の中のコンテナターミナルには 1 万 TEU の大型コンテナ船が並んで荷役中でした。



石油タンクがたくさん並ぶ岸壁の一面には、液化天然ガスの施設もあり、カタカナ書きの船名表示もある LNG 運搬船「Al Khol」が荷役中でした。日本航路にも就航していたのかもしれませんが。



防波堤の内側に造られたクルーズ岸壁の全景です。長い岸壁に 4 つほどのターミナルビルが建てられています。一番手前に見えるのがコンテナターミナルで、RORO 専用の荷役岸壁も造られています。



旧のコンテナ埠頭には邦船社 3 社が設立した ONE の超大型コンテナ船「ONE Mackimac」が荷役中でした。



一番奥のターミナル A に停泊した「アンセム・オブ・ザ・シーズ」です。停泊中にも船上のイベントは行われており、展望台ノースターが上空に上がっています。



「アンセム」が停泊した岸壁の対岸はカーフェリーおよび RORO 貨物船のターミナルになっており、「アンセム」に続いてグリマルディの新造 RORO 貨物船「エコ・バレンシア」が入港してきました。背景に見える山の上まで、港からロープウェイで行くことができ、バルセロナ港を全貌できます。



かつての客船ターミナルとして使われていた貿易センタービルのある埠頭は、カーフェリー基地として使われています。入港中の「GNV Allegra」です。午前中に到着して、午後に出港していきました。



マジョルカ島に向けて出港するオーストラリア製の超高速カーフェリー「Cicilia Payne」です。日本の造船所の方々と欧州の高速カーフェリーの視察旅行で、バルセロナからマジョルカ島まで超高速カーフェリーに乗船したことを思い出しました。



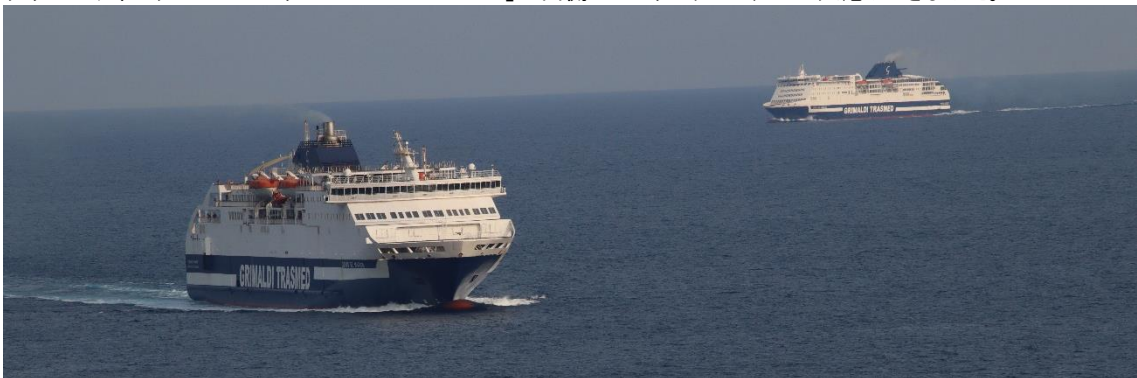
18 時頃からカーフェリーの入港ラッシュが始まります。その第一船が「GNV Sealand」でした。



続いて東側の港に「Ciudad de Palma」が入港してきました。停泊するクルーズ客船の船上からは東西の両フェリーターミナルに入港するカーフェリーをすべて見ることができます。



グリマルディのクルーズフェリー「Cruise Barcelona」が西側のフェリーターミナルに入港してきました。



沖合に2隻のカーフェリーが西側のフェリーターミナルの関門を目指して走ってくるのが見えました。



入港するグリマルディの「Ciudad de Mahon」です。



続いてグリマルディの「Ciudad de Barcelona」が入港してきました。



後進で出港する「アンセム」の船上から、荷役中の「Martin I Soler」の姿が見えました。



港を出たところで、港外で「アンセム」の出港を待って待機していた「Hypatia」と反航しました。

お詫び:船名表示がカタカナとアルファベット表記が混じっています。スペイン語読みがよくわからず、カタカナにすると大きく違っていることが心配なので、アルファベット表記のままにした船もあります。ご了承のほど。